

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は第 2 週 13,146 人から第 3 週 8,354 人と減少しましたが、依然として多い状況です。高齢者や子どもなど早期受診が必要な方への医療アクセスを優先するため、重症化リスクが低い症状が軽い方は、救急車の要請や休日夜間の受診は控え、自己検査をして陽性の場合は「愛媛県陽性者登録センター」をご利用ください。陰性の場合はインフルエンザを疑い、可能な限り平日・日中に医療機関を受診してください。また、抗原検査キット（国が承認したもの）や市販薬（解熱鎮痛剤等）の事前準備にご協力をお願いします。感染予防のため、暖房使用時も定期的な換気を習慣化し、普段と異なる症状がある場合は外出や出勤、登校等を控えましょう。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第 2 週に 10.2 人と今シーズン初めて県全体で注意報の基準値（定点当たり 10 人以上）を超えました。第 3 週は 8.9 人と減少しましたが、依然として四国中央保健所、西条保健所で注意報の基準値を超えています。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例のうち 99.3%が A 型でした。年齢別にみると特に 1~6 歳の幼児で増加しており、幼稚園・保育園や学校などの集団生活を通じた感染拡大が懸念されます。ワクチン接種、マスクの着用といった咳エチケット、こまめな手洗い等の感染対策を励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 2 週 7.9 人、第 3 週 10.9 人と第 1 週 4.4 人から急増しました。地域別にみると県内全域で増加しており、八幡浜保健所で多発しているほか、西条保健所でも多い状況です。また、1 月 20 日には愛媛県及び松山市から「ノロウイルス食中毒注意報」が発令されています。感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後には液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境（床、ドアノブ、リネン類など）は次亜塩素酸ナトリウム（塩素系の漂白剤）で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 3 例
- 四類感染症：レプトスピラ症 1 例（50 歳代女性）
- 五類感染症：梅毒 5 例（30 歳代男性 2 例、40 歳代男性 2 例、50 歳代男性）
百日咳 1 例（10 歳代女性）
- 新型コロナウイルス感染症 4,863 例

*その他、侵襲性肺炎球菌感染症の届出が第 1 週に 1 例、梅毒の届出が第 52 週に 1 例、新型コロナウイルス感染症の届出が 2022 年第 44 週から第 1 週に 203 例ありました。

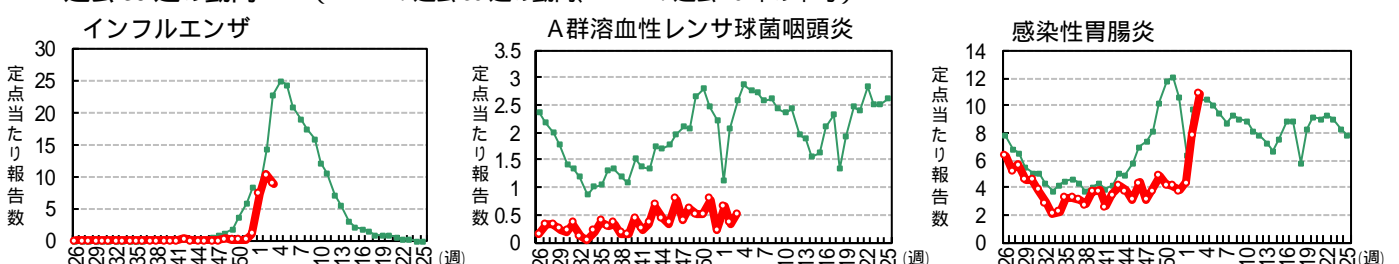
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	8.9	減少。四国中央、西条保健所で注意報レベル。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.5	横ばい。西条、今治、松山市、中予保健所で散発。
感染性胃腸炎	10.9	増加。県内全域で増加。八幡浜保健所で多発。西条保健所で多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：[東予] 流行っています。A 型です。学級閉鎖もあります。
[中予] A 型が漸増しています。 [南予] 前々週は急増しましたが前週は減少しています。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] たまにみられます。 [中予] あまり流行っていません。
[南予] 報告はありません。
- 感染性胃腸炎：[東予] 重症は少ないですが、よくみられてきています。 [中予] 増加しています。
[南予] かなりの増加傾向です。

過去 30 週の動向 (赤線 : 過去 30 週の動向、 緑線 : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

令和5年1月24日現在

- 第51週から第3週に西条及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルスAH3型が10例検出されました。なお、第2週に今治、第3週に松山市で採取された集団発生事例の患者検体からもインフルエンザウイルスAH3型が各1例検出されています。

- 第51週に松山市で採取されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体から、A群溶血性レンサ球菌（血清型別T4型）が検出されました。

過去5週 検出病原体

(2022年12月19日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
51	12/19～12/25	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
52	12/26～1/1	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
1	1/2～1/8	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
2	1/9～1/15	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
3	1/16～1/22	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2

月別病原体検出結果

検体採取月		2022					2023	合計
		8	9	10	11	12	1	
検出病原体								
ウイルス	コクサッキーA2					1		1
	コクサッキーA6	2		3	4			9
	インフルAH3					2	8	10
	アデノ37		1					1
ウイルス計		2	1	3	4	3	8	21
細菌	A群溶レン菌					1		1
細菌計						1		1

臨床診断別検出結果(2022年11月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	手足口病	合計
コクサッキーA2			1	1
コクサッキーA6			4	4
インフルAH3	10			10
ウイルス計	10		5	15
A群溶レン菌		1		1
細菌計		1		1

注) 表中の検出数は1月24日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
 インフルエンザの集団発生事例からの検出結果は除いています。
 咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 3 週 (2023.1.16 ~ 1.22)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 年 齢 別				
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎		3) 細菌性髄膜炎		4) 無菌性髄膜炎			マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																								
保 健 所 別	四国中央	83	83		2	1		30								-	-					1				四国中央	
	西 条	243	202		4		2	98																		西 条	
保 健 所 別	今 治	25	24			1		42		2																今 治	
	松 山 市	119	113	3			13	101		2							1									松 山 市	
保 健 所 別	中 予	39	36				4	12																		中 予	
	八 幡 浜	13	2					96																		八 幡 浜	
保 健 所 別	宇 和 島	22	9					24																		宇 和 島	
	愛 媛 県	544	469	3	6	2	19	403		4			17		1		2					1				愛 媛 県	
週 推 移	1週前	625	546	4	7	7	13	291	2	8			12	1			3								2	1週前	
	2週前	451	409	6	6	1	24	161	1	10			12	3	3		2								1	2週前	
	3週前	65	58		23	6	8	141	2	20			12	2	2												3週前
年 齢 別	0-5ヶ月				2			6																		0	
	6-11ヶ月							16																		1-4	
	1	7	5		1			55																		5-9	
	2	19	14		2	2		54		2																10-14	
	3	19	17					52																		15-19	
	4	32	28				2	52																		20-24	
	5	33	31		1		1	35						1												25-29	
	6	43	38					49							1												30-34
	7	61	59					25																			35-39
	8	26	24					18																			40-44
	9	22	21					17															1				45-49
	10-14	30	27					12																			50-54
	15-19	98	88					7	36																		55-59
	20-29 ⁵⁾	47	43	2				9										1									60-64
	30-39	21	13					1	19																		65-69
	40-49	35	28																								70-
	50-59	24	20																								
60-69	12	8																									
70-79 ⁶⁾	6	2																									
80-	4	2																									
80-	5	1	1																								

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	16.6	-	-	.7	.3		10.0																			四国中央
	西 条	24.3	-	-	.7		.3	16.3																			西 条
保 健 所 別	今 治	3.1	-	-				8.4		.4			.8			1.0											今 治
	松 山 市	7.0	-	-			1.2	9.2		.2		.7		.1		.3											松 山 市
保 健 所 別	中 予	5.6	-	-			1.0	3.0																			中 予
	八 幡 浜	1.9	-	-				24.0																			八 幡 浜
保 健 所 別	宇 和 島	3.1	-	-				6.0					.8														宇 和 島
	愛 媛 県	8.9	-	-	.2	.1	.5	10.9		.1		.5		.0		.3						.2					愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
イ ン フ ル エ ン ザ 定 点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小 児 科 定 点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は1月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 2 週 (2023.1.9 ~ 1.15)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎	6) インフルエンザ(入院)	
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																				
保 健 所 別	四国中央	67	66				23				2				-	-							四国中央
	西 条	248	208	1	7		93	1	2	1													西 条
	今 治	53	51			1	24		2	2												1	今 治
	松 山 市	140	137	3		6	69		2								-	-	-	-	-	-	松 山 市
	中 予	60	53				9		1		2	1			1								中 予
週 推 移	八 幡 浜	21	4				51		1	3													八 幡 浜
	宇 和 島	36	27				22	1		2												1	宇 和 島
	愛 媛 県	625	546	4	7	7	13	291	2	8	12	1			3							2	愛 媛 県
	1週前	451	409	6	6	1	24	161	1	10	12	3	3		2							1	1週前
2週前	65	58		23	6	8	141	2	20	12	2	2										2週前	
3週前	12	3	3	15	1	29	152	3	17	1	10	1	1	3								3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月	3	3		5		1															0	
	6-11ヶ月	10	9		1		15	1	1		3											1	
	1	19	18			2	53			6	8	1										1-4	
	2	15	14			2	50		1													5-9	
	3	26	21		1	2	37															10-14	
	4	22	22			1	20															15-19	
	5	33	29				20				1											20-24	
	6	33	29				15															25-29	
	7	25	22				13															30-34	
	8	24	21				7															35-39	
	9	38	34				8															40-44	
	10-14	103	93				3	27	1													45-49	
	15-19	106	99	1			1	4							1							50-54	
	20-29 ⁵⁾	66	56	1				21														55-59	
	30-39	34	30	1																		60-64	
	40-49	29	22												1							65-69	
50-59	13	8																			70-		
60-69	14	8	1											1									
70-79 ⁶⁾	5	3																			1		
80-	7	5																					

定点当たり報告数		インフルエンザ			小児科										眼科		基幹						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県
		1)		RSウイルス	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	3)	無菌性髄膜炎	4)	5)	6)	
保 健 所 別	四国中央	13.4	-																				-
	西 条	24.8	-	-	1.2		15.5	.2	.3	.2													西 条
	今 治	6.6	-	-		.2	4.8		.4	.4						2.0							今 治
	松 山 市	8.2	-	-		.5	6.3		.2														松 山 市
	中 予	8.6	-	-			2.3		.3	.3	.5	.3				1.0							中 予
年 齢 別	八 幡 浜	3.0	-	-			12.8		.3	.8													八 幡 浜
	宇 和 島	5.1	-	-			5.5	.3		.5												1.0	宇 和 島
愛 媛 県		10.2	-	-	.2	.2	7.9	.1	.2	.3	.0				.4							.3	愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数		定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	61	5	10	8	17	7	7	7
小	児	科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第1、2週 (2023.1.2 ~ 1.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
1週	愛媛県	7.4	.2	.0	.6	4.4	.0	.3		.3	.1	.1		.3					
	近畿県	香川県	3.6	.5	.1		7.5		.1		.1	.0		.2				.2	
		徳島県	4.6	.1			4.4	.0	.2		.5			.3		.1			
		高知県	2.9	.3	.1		3.8	.0	.3		.4				.1				
		全国	4.7	.2	.1	.2	3.5	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	5.5	.3	.3	.4	1.1	.2	.0		.1	.0		.0	.0				.1	
	東北	2.0	.4	.2	.2	2.2	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.0		.0	
	関東	3.9	.1	.1	.1	4.4	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.3		.0		.0	
	甲信越北陸	3.2	.4	.1	.2	3.4	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.4				.0	
	東海	3.9	.1	.1	.1	2.6	.1	.1	.0	.1		.0		.1		.0		.0	
近畿	5.8	.1	.1	.2	2.8	.1	.2	.0	.1	.0	.0		.1		.0		.0		
中国四国	3.7	.2	.1	.2	4.5	.0	.2	.0	.2	.0	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.0		
九州沖縄	9.0	.3	.2	.5	3.9	.1	.2	.0	.3	.1	.0	.0	.3						

(1.11集計)

2週	愛媛県	10.2	.2	.2	.4	7.9	.1	.2		.3	.0		.4						
	近畿県	香川県	9.4	.3	.1	.1	10.6	.0			.3	.0	.0						
		徳島県	7.1	.1	.1	.0	5.5	.3	.3		.2			.3					
		高知県	7.2	.4	.1	.2	4.4	.1	.2		.1								
		全国	7.4	.2	.1	.3	5.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	7.5	.3	.2	.3	2.1	.1	.0		.1	.0	.0	.0	.0	.0			.0	
	東北	2.9	.3	.1	.1	4.0	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.2	.0	.0		.0	
	関東	5.2	.1	.1	.2	7.6	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.3		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	5.0	.3	.1	.3	5.7	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.1	.3				.0	
	東海	5.8	.1	.1	.2	4.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.1				.0	
近畿	9.7	.1	.1	.3	4.9	.1	.1	.0	.2	.1	.0	.0	.2			.0	.0		
中国四国	6.0	.2	.1	.3	6.8	.1	.1		.2	.0	.0		.3		.0		.0		
九州沖縄	15.8	.3	.2	.6	5.3	.1	.3	.0	.3	.2	.0	.0	.4	.0		.0			

(1.18集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

